

いぬ

ジョン・バーニングラム 作 谷川俊太郎 訳
富山房

ハニ

ぼくには犬の友だちがいます。今日一日、その世話をすることになりました。ぼくの体と同じくらい大きな大きな犬で、とてもいたずら好き。それでもぼくは、ずっと一緒にいたいなあと思うのです。



おさじさん

松谷みよ子 文 東光寺啓 絵
童心社

トウコ

「おくちにはこんであげますよ」と、おさじさんが手伝いに来てくれました。上手に食べられるかな。リズムカルで温かい文章と、淡い色彩の絵が、語りかけてくれます。離乳食が始まり、スプーンを使うようになった頃に出会いたい絵本です。

お風呂で ちゃぷ ちゃぷ

松谷みよ子 文 いわさきちひろ 絵
童心社

イワサ

あひるがお風呂に行くみたい。ぼくも大急ぎで服を脱いで、一緒にお風呂へ。「まってまって、ぬいだとこ」の言葉の繰り返し楽しい。いわさきちひろ特有の淡い色合いの絵が、お風呂好きを増やします。

